

テイク・エッセ リサイタル

第一家庭電器 創立20周年記念

心のうた



ご・あ・い・さ・つ

皆様に支えられて、

弊社も、創立20周年を迎え、早や1年を過ぎようとしております。

皆様には、増々、御清祥の事と、お喜び申し上げますとともに、
現在86店舗と、15のサービスステーションにまで、成長させて頂いた事を、
社員一同、心より、御礼申し上げます。

さて、今春、1月7日に行いました

“デューク・エイセス・リサイタル”のライブレコードが完成致しましたので、

弊社の創立20周年の記念として、

また、ささやかでは、ございますが、日頃の御愛顧に対する感謝の気持に変えて、
お届けさせていただきます。

御家族の皆様で、お楽しみ頂ければ、誠に、幸いに存じます。

20年の歳月は、大きな節目と考え、

今後とも、皆様に愛される店と成るべく、努力を重ねて行く所存で御座居ますので、
よろしく、御指導、御鞭撻下さいます様、お願い申し上げます。

第一家庭電器株式会社

取締役社長 鈴木起男

■レコード企画にあたって……………

創立20周年記念リサイタル推進委員

日頃は、第一家庭電器を、ご愛顧頂きまして、誠に、ありがとうございます。

去る1月7日、日比谷公会堂で、開きました第一家庭電器創立20周年記念“デュークエイセスリサイタル”のライブレコードが完成致しました。当日は、デュークも、熱の入れ様は、大変なもの……、多数のお客様が、ご来場なされて、“歌でつづるポピュラーソング20年史”“最近のヒットソングメドレー”“心に残る懐かしい歌の数々”雰囲気も盛り上がり、お客様が、デュークをバックに、うたう場面もあり、皆様、お楽しみいただけた事と存じます。その楽しい雰囲気を、あますところ無く、良い音でレコード化する為に、録音スピードが普通の2倍のテープスピードの76cm/secで2インチ幅のテープを使うという最新の技術で録音し、なおかつ、リサイタルを全て収録する為に、二枚組レコードと致しました。

レパートリーは、1000曲以上を持ち、来年で結成25周年を迎えようとしている、コーラスグループの王者的存在、デュークエイセスの魅力を、たっぷりと、お楽しみ頂ける事と思います。

このアルバムの制作にあたり、関係各位の皆様の多大なご協力をいただきました事を、お礼申し上げます。

最後に、日頃ご愛顧いただいております皆様方のご健康を心からお祈り申し上げます。

■「心のうた」リサイタルによせて……………

谷 道夫

日比谷公会堂のステージに上っていつもの様な心の高鳴りを覚えます。毎回、ああしよう、こうしようと思ひ悩みながら当日になってしまうのですが、20年以上過ぎた今でも変わらず不安は残るのです（きっと当人達しかわからないのですね。）リハーサルを何度となく行い、当日のゲネプロ（本番と同じ型でするリハーサル）でステージ効果を考えますが、やはり本番の第一曲目が終らないと安心出来ませんね。今回のリサイタルは特に正月ということで、今回は今まで以上に緊張したのですが、山川先生のすばらしい構成で、第一部・ポピュラー20年の歴史、第二部・デューク・ヒット・パレード、お客さんのコーナーでは、お客さんのうたに私達がバック・コーラスを入れるということで、メンバー4人がお客さんにくわれるという？ハプニングまであり、私達が反対にのせられるという演出効果満点の構成でした。又、ラストの大きな拍手が前夜の私達の気持ちをかき消してくれました。R&Bから出発し早や24年目を迎え、一つの区切りの25年に向って努力をして行きます。（若い人達に負けずに）今後共どうぞお引き立ての程をお願い致します。

このリサイタルを開いて下さいました第一家庭電器さん、それにスタッフの皆様は心から感謝致します。

■リサイタルを聴いて……………

オーディオ評論家 小林 貢

デューク・エイセスが、第一家庭電器に登場するのは昨年制作された“DUKE ACES”に続き2作目である。しかし、今回はスタジオ録音ではなく“デューク・エイセス・心のうたリサイタル”でのライブ・レコーディングである。

このリサイタルは正月気分の抜けきらない1月7日に日比谷公会堂に於て、第一家庭電器創立20周年の謝恩行事として行なわれたものである。

当日私は、リハーサル風景からのぞいておこうと思い1時30分頃会場へ着いたのだが、あいにくの雨もようにもかかわらず、会場入口には、もう200人程の列が出来ていた。ずい分熱心な人達がいるなあ、などと考えながら楽屋入口の方へ向うと、中継録画用のビデオ・カーと、こういったライブ録音では我々におなじみTAMCOの録音車が並んで止まっていた。ちょっと録音車の中を見ると、スタジオ顔負けの24chマスター・レコーダーがデントと構えていた。

ちょっと寄り道した後、楽屋口から中に入りステージを見ると、もうリハーサルの真最中で、それは後半の歌謡曲メドレーの部分であった。なんだか楽しそうな雰囲気、本番に大いに期待が持てた。リハーサルはスムーズに進み2時15分頃終了したので、まだ開演には時間があつたが、楽しい内容のプログラムを読みながら客席で待つことにした。大体読み終った頃に開場になったのだが、その頃には表の列はもっと伸びていたのだろう。すぐに一階席はほとんど埋ってしまった。

続々と入って来る人達を見ると、2～3才の小さな子供達からかなり年配の方（失礼！）までと実に巾が広い。これで全ての人々が満足できるのかしらなどと心配していたのだが……。そうこうするうちに幕の内側から“I believe In Music”が聴え始め、いよいよ開演である。幕が上り切って、この曲が終わり、ユーモアたっぷりのおしゃべりで私達の気分をほぐしてくれた後に、第一部の“ポピュラー・ソング20年”が始った。

私達の世代にとって非常になつかしい“Diana”であった。次の曲は何年か前に、デューク自身の歌によってもずい分ヒットした“OK牧場の決闘”それから最後の“Yesterday Once More”まで全部で13曲歌いまくった。

この1部の歌を聴いていると、その曲が流行った時点にまつわる私自身の様々な思い出が次々と頭に浮び、なんともなつかしい気分になってくれた。こうした気持ちになったのは、おそらく私だけではないだろう。しかし、子供達にとっては、少しいたくつだったかもしれない。だが続く第2部ではデュークのオリジナル・ヒット“女ひとり”や“いい湯だな”などに加え最近ヒットした13曲を集めた歌謡曲メドレーなどで客席の全てを楽しませてくれた。結局、開演前の私の心配など

は全く余計な事だったのである。また、同時にこれだけ巾広い層を楽しませてしまうデュークの実力を再認した次第である。

また、この第2部で印象深かったのは“遠くに行きたい”で、これはメンバー各人が自分のパートを一人ずつ歌い、途中から全員が一つになっての素晴らしいハーモニーを聴かせてくれた事である。これによって、デュークのコーラスの秘訣みたいなものが、多くの人に理解できる結果となったように思う。

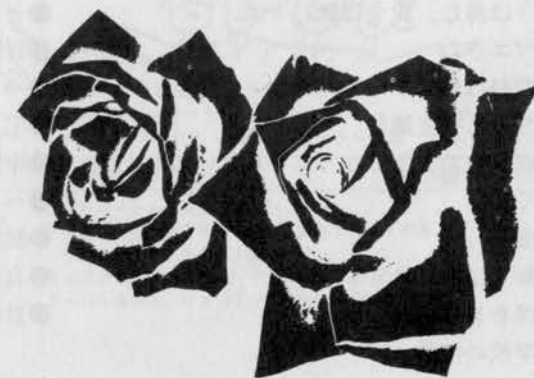
そして、ラスト・ナンバーはサイモン&ガーファングルのビッグ・ヒット“明日に架ける橋”であったが、熱烈な拍手のアンコールに答えて3曲歌ってくれた。

まず、この曲を聴くといつでもニキビ面の高校生だった若かりし日を思い出す“おさななじみ”。また、おそらく誰にとっても感動的な映画であったと思う“マイ・ウェイ”の主題歌、更にはバックのミュージシャンを紹介した後に、デュークのみでコーラスで“月影の宵”を歌って、この日のリサイタルは終わったのである。

結局、この日に彼らが歌ったのは、なんと40曲以上にもなった訳で、このアルバムにはそのほとんどが収められている。従って当日のもようは私の文章を読むよりも、まず全部を聴いていただければ、90%以上は伝わると思う。しかも先にも触れた24chマスター・レコーダーを76cm/secで回すというぜいたくな音録りであるからなおさらであろう。（一般にライブ録音では、SNの点は最初からあきらめ、トラブルをおさえるためテープのかけ替えの回数が少ない38cm/secで使用するのである。）

私は、この文章を書いている時点では、このアルバムの音を聴いていないが、トラック・ダウンの時に聴いた印象では、多少マイクの吹きなど目立つ所もあったが、こういう点はその場の雰囲気が重要なライブ盤ならではのものであるし、音楽的には全く問題にはならないと思う。またトラック・ダウンした2chマスターも76cm/secであるから私自身かなりの高音質を期待しているのである。

そうした、色々な点を考えると、当日会場に来られた方はもちろんのこと、あいにく来られなかった人達にも充分デュークの魅力が楽しめる内容のアルバムと云えよう。



■プロフィール

谷 道夫 バリトン

S.9年11月8日 熊本市生まれ



デューク・エイセス中ただひとりの生え抜き。23年という長い間、生来のがんばり精神で今日のデュークにのしあげた九州男児であり、温厚な中にもきびしさをたたえたリーダー。せり出したお腹が、ため息の原因になっているとか。ゴルフの腕はあがってもいっこうに細くならないウエストをかかえ、フカの如く眠り、やくざ映画に涙を流し、少年マガジにこぶしを握るワリと単純な男との説も。

吉田 一彦 セカンド・テナー

S.11年1月25日 大阪府生まれ



商都大阪に生まれ育つ。物腰やわらかく、決して人を怒らせない。ものぐさデュークの名に反し(?)、社交家としてひとり才をふるう。おしゃれ。作った洋服5万着のうわさあり。持ち前の甘い声が女性をひきつける、とは本人の弁。運動神経もよく、とくに指先の細工はまさに一級品。歌手になっていなかったら自動車のエンジニアだった、というのうなずける。見かけによらず大時代的心意気あり。

楨野 義孝 バス

S.11年2月24日 新潟市生まれ



日本で一番低い声ではないかといわれる、文字通りのバス。それも超大型? 話すというよりうなるという感じ。動くお腹がへるからというくらいのもものぐさ。よくいえば寡言黙行といえなくもない。ところが、車と音楽の話となると、一転して速射砲となる。とくに車に関しては世界各車年代別による下取り価格まで精通、とは……沈着冷静、物忘れをしないことで有名。

谷口 安正 トップ・テナー

S.14年6月28日 長崎市生まれ



しゃべるときはベース並みの低音という不思議なひと、音域が広く、歌唱力に定評あり。モダン・ジャズに狂い、食欲旺盛かつ、勤勉欲も旺盛、パチンコ、マージャンの奥儀をも修得。演歌を口ずさみながらローケツ染めと庭いじりにいそしむ。寝起きの悪さには特別の定評あり。思慮遠謀タイプながらソコツにおいてはリーダーと1、2を争うとか人は彼を人類ゴウケツ科に入れているという。

■20の質問

- | | | | | |
|----------------|----------------|------------|----------------|-----------------|
| ①家族構成 | ②好きな動物 | ③好きな植物 | ④好きな食べもの | ⑤好きな女優 |
| ⑥学生時代成績のよかった学課 | ⑦カッコイイと思う人物 | ⑧新聞で最初に見る欄 | ⑨無人島に持っていく一冊の本 | ⑩風呂場でうたう歌 |
| ⑪自分より下手だと思う歌手 | ⑫忘れられない名言、ことわざ | ⑬好きな漫画の主人公 | ⑭今までにかかった病気 | ⑮亭主関白かカカア天下か |
| ⑯奥さんの自慢料理 | ⑰こわいもの | ⑱きらいな言葉 | ⑲欲しいもの | ⑳もし、歌手になってなかったら |

- ①妻・千鶴子 長男・宏朋 長女・和江 次女・住江
②ゴリラ
③あららぎ
④コロッケ
⑤とくになし
⑥なし
⑦石川五右衛門
⑧一面の右肩
⑨広辞苑
⑩早風呂のためうたうヒマなし
⑪いいニクイヨ
⑫言うは易し、行うは難し
⑬サザエさん
⑭肛門科以外はすべて
⑮もちろん亭主関白
⑯料理学校の先生になってくれといわれるくらい
⑰税金
⑱お勘定はあちらです
⑲女房をもう一人
⑳女学校の校医

- ①妻・康子 長女・美貴
②犬
③黄色いバラ
④おすし
⑤マカリ・ノエル
⑥数学の他は全部
⑦とくにいない
⑧番組欄
⑨E.R.パロースのSF小説
⑩そのときの気分によりいろいろ
⑪トム・ジョーンズ
⑫とくになし
⑬冒険ダン吉
⑭ハシカ、十二脂腸カイヨウ
⑮T.P.Oで入れかわる
⑯中国料理が抜群
⑰ヘビ
⑱結婚してください
⑲自家用体育館
⑳自動車エンジニア

- ①妻・共子 長女・祥子 次女・裕子
②チーター(もちろん本物の)
③コケ
④焼肉
⑤スー・ロイド
⑥なし
⑦ピーター・グレイブス
⑧天気予報
⑨意地悪ばあさん
⑩うたうヒマなきカラスの行水
⑪別にいない
⑫沈黙は金
⑬意地悪ばあさん
⑭とくになし
⑮どちらかといえばイパッてる(ボクが)
⑯お好み次第です
⑰ダンプ・カー
⑱あなたスキよ スキヨ
⑲アストンマーチンDB-5V8
⑳土建業

- ①妻・美緒子 長女・紗織 次女・須磨子
②トラ
③かんなの花
④ビーフ・ステーキ
⑤フランソワーズ・アルヌール
⑥なかった!
⑦ネロ
⑧一面(とにかく目につくから)
⑨東京都電話帳(はじめは枕に、次はたき火に)
⑩犬のおまわりさん
⑪なし(僕より下手ッペでは困ります)
⑫悩みをつき抜けて歓喜に至れ=ベートーベン
⑬意地悪爺さん
⑭肋膜炎(5才) 腹膜炎(小4)
⑮亭主関白デス
⑯何でもできます(と本人はいってます)
⑰死んじゃうこと
⑱八方美人
⑲自家用録音スタジオ
⑳オヤジと同じで船乗りカナ

DUKE ACESの歩み

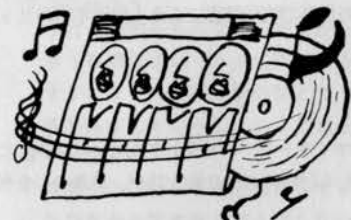


デューク・エイセス結成(8.1)



■昭和30年(1955)

ウィーン少年合唱団来日(12.20)
シネラマ初公開
マンガ大流行



●初めてのLP吹込む

■35年(1960)

カラーテレビ、市販開始(7.1)
ダッコちゃんブーム到来(8.7)
カラーテレビ本放送各局開始(9.10)
「黄色いサクラランボ」流行



●「にほんのうた」シリーズの
初レコーディング
●結成10周年リサイタル
●横野 ワーゲンで10mの転落

■40年(1965)

アイビー族あらわる(7.14)
ミニスカート発売(8.11)
52回楽しめる宝くじ定期券(5,200円)でできる



●15周年リサイタル
●谷 次女誕生

■45年(1970)

日本初の人工衛星「おすみ」打上げ成功(2.11)
日本万国博開幕(3.14)
流行語の代表は「鼻血ブーッ」
●第一家庭電器、カラーテレビの不買運動に
際し値下げ分をお返しする売価保証制度を
うちだす。



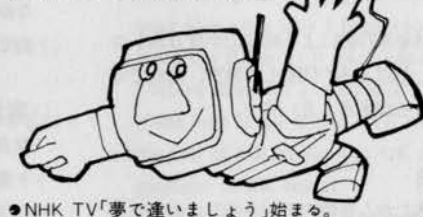
●「20周年記念」リサイタル

■50年(1975)

エリザベス女王初訪日(5.7)
田部井淳子、女性初のエベレスト登頂成功(5.16)
日本の人口111,933,818人(12.10国勢調査)

■31年(1956)

マナスルに日本隊初登頂(5.9)
気象庁発足(7.1)
カラーテレビ実験開始
プレスリー、ヒットしはじめる



●NHK TV「夢で逢いましょう」始まる。
レギュラー出演

■36年(1961)

ガガーリン少佐、初の宇宙飛行士となる(4.12)
田中聡子 200m背泳ぎで世界新(7.30)



●「にほんのうた」シリーズ、
レコード大賞企画賞受賞
●沖縄巡演

■41年(1966年)

ソ連宇宙船月面軟着陸成功(2.3)
ビートルズ台風日本上陸(7.1)



●マヘリア・ジャクソンと共演
●リサイタル「秋場所」デューク・エイセス

■46年(1971)

天皇・皇后両陛下ご訪欧の旅へ(9.11)
●第一家庭電器、株式を東京証券取引所市場
第2部に上場する(12.1)



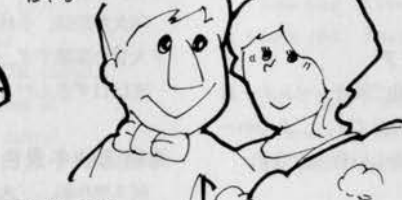
●「日本の歌」シリーズレコーディング開始

■51年(1976)

鹿児島で5つ子誕生(1.31)
植村直巳、北極圏大ソリで横断成功(5.8)
モントリオールオリンピック開幕(7.18)

■32年(1957)

東海村の原子炉に
「第3の火」ともなる(8.27)
アイ・バンク登場(10.22)
「よろめき」なる言葉が
はやる



●横野 結婚

■37年(1962)

堀江謙一、太平洋単独横断を
小型ヨットで達成(8.12)
ファイティング原田、世界チャンピオンに(10.10)



●谷、谷口 結婚
●吉田 十二指腸潰瘍で2か月絶食。
それでも仕事に。

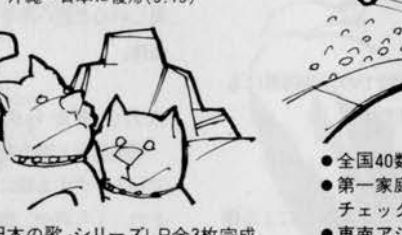
■42年(1967)

美濃部都政誕生(4.16)
今井通子、若山美子、女性として初の
マッターホルン北壁登山(7.19)
サラ金登場(8.3)



■47年(1972)

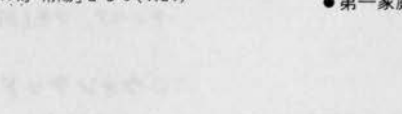
グアム島で横井さん救出(1.24)
札幌冬季オリンピック・純ジャンプでメダル独占
(2.3)
沖縄・日本に復帰(5.15)



●「日本の歌」シリーズLP全3枚完成

■52年(1977)

日本初の静止衛星「きく2号」誕生(2.23)
原子の灯「常陽」ともなる(4.24)



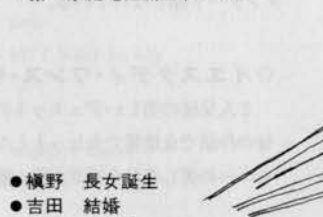
●第一家庭電器、創立20周年(11.1)



●横野 加入

■33年(1958)

1万円札発行(12.1)
東京タワー完成(12.23)
初のステレオレコード発売
●第一家庭電器創立(10.23)



●横野 長女誕生
●吉田 結婚
●初のリサイタル

■38年(1963)

小さな親切運動発足(6.13)
海老原博幸2分7秒K.Oで
ボクシング世界フライ級王座に(9.18)
ミロのヴィーナス日本へ(11.8)



●谷 長女誕生
●谷口も長女誕生

■43年(1968)

メキシコオリンピック開幕(10.12)
「帰ってきたヨッパライ」大流行



●「18デューク」リサイタル
●20周年記念LP「DUKE20」発売

■48年(1973)

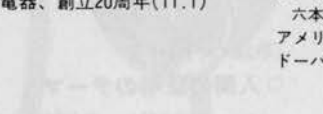
ベトナム停戦発効(1.28)
復帰記念・沖縄国体開幕(5.3)
江崎玲於奈氏ノーベル物理学賞受賞(10.23)



●全国40数か所を巡演
●第一家庭電器「DAM」の
チェックレコード制作に参加
●東南アジアへ1か月の親睦公演旅行へ

■53年(1978)

王選手前人未到の800号本塁打放つ(8.30)
●第一家庭電器、創立20周年(11.1)



●第一家庭電器、創立20周年(11.1)



●デューク・エイセス
実力派として認められる

■34年(1959)

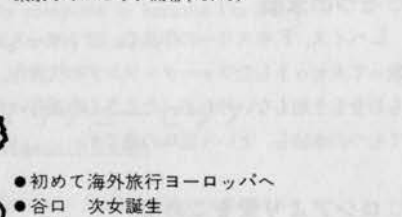
池田内閣成立(7.19)
ローマオリンピック開幕(8.25)
ケネディ当選(11.8)



●谷口 加入
●吉田 長女誕生

■39年(1964)

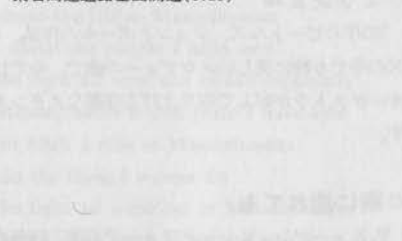
新幹線開通(10.1)
東京オリンピック開幕(10.10)



●初めて海外旅行ヨーロッパへ
●谷口 次女誕生
●横野 次女誕生
●「にほんのうた」シリーズ完成
レコード大賞特別賞受賞

■44年(1969)

連発式パチンコ復活(4.5)
東名高速道路全面開通(5.29)



●谷 長男誕生

■49年(1974)

ルバング島で
小野田さん救出(3.10)
堀江謙一、単独ヨット 世界一周成功(5.4)
●第一家庭電器、
東京証券取引所市場第1部
に指定替上場する(4.1)



●第一家庭電器、
創立20周年謝恩リサイタル(1.7)
●1,000曲コンサート、スタート(7.3)
●デューク・エイセス 心のうたリサイタル完成
●デューク全員
ひとつづつ年をとる

■54年(1979)

サッチャー女史、英国首相に(5.4)
アメリカ大統領カーター氏来日、東京サミットの為?
六本木でヤキトリの為?(6.24)
アメリカ青年ブライアン・アレン君、人力飛行機で
ドーバー海峡を、ひとつとび、賞金4,600万円(6.12)



●第一家庭電器、創立20周年(11.1)

■55年(1980)

曲 目 解 説

○アイ・ビリーブ・イン・ミュージック

デュークのオープニング・ナンバーにふさわしい曲で、シンガー・ソング・ライターでもあるR.ベルの作品です。

○ダイアナ

今日のシンガー・ソングライターの元祖でもあり、日本にロックン・ロール・ブームを作った一人、P.アンカの大ヒット曲。1957年の作品。

○OK牧場の決闘

今さら説明の必要もない程有名な映画で、アカデミー賞、音楽賞を受けた名コンビ、N.ワシントン、D.ティオムキンの1956年の作品。

○七つの水仙

L.ヘイス、F.モスリーの作品で、ブラザースフォーが歌って大ヒットしたフォーク・ソングの代表作。私は家もお金も土地もないけれど、たくさんの美しい丘、そして七つの水仙も、という意味の曲です。

○ロシアより愛をこめて

イアン・フレミングの007シリーズ'63の「007/危機一発」の主題曲。映画でマット・モンローがうたい大ヒットした作品。

○ミッシェル

'65年のビートルズ、ジョンとポール作品。ビートルズの中でも特に美しいメロディーの曲で、今では歌手やオーケストラが好んで取り上げる華やかなスタンダードです。

○雨に濡れても

P.ニューマン、R.レッドフォード主演、'69年の映画「明日に向けて撃て」の主題歌で、H.デビット、B.バカラックの作品。同年度のアカデミー主題歌賞を受賞した。

○マサチューセッツ

今大ヒット中のグループ、ザ・ビージーズの最初の大ヒット曲で世界中で彼らの人気を不動のものとした代表作。

○アクエリアス〜レット・ザ・サンシャイン・イン

ロック・ミュージカルで有名な「ヘアー」の主題曲の2曲をメドレーにしたもの。ロング・ランし、さらにF.ディメンションでの大ヒットがあり、米国のグラミー賞を獲得した作品。

○燃えよドラゴン

ごんじブルース・リーの映画の主題歌。若くして他界し、映画界のヒーローをなくしてしまったのは非常に残念です。ここではあの印象深い空手叫びのシーンを再現しています。

○フィーリング

ブラジルのシンガー・ソング・ライターのM.アルバートの自作自演の曲でオリジナル曲よりも日本ではハイ・ファイ・セットのヒットで有名になり、今では完全なスタンダード曲となっている。

○イエスタディ・ワンス・モア

2人兄妹の美しいデュエットの曲でR.カーペンター自身の作品で全世界で大ヒットした作品です。二人のハーモニーの美しさは今後共出現が難しい程の曲です。

○生きるものの歌

歌手・永六輔でシングル・カットされた。永六輔・中村八大の6・8コンビによる'77の作品で、デュークの4人がオ2部の幕あけでうたいます。

○女ひとり

にほんのうたシリーズの第1集に収録されている京都のうたで、彼等四人の今までにない日本的なメロディーをうたったデュークの代表作でもある大ヒット曲。

○筑波山麓合唱団

にほんのうたシリーズ第4集の茨城県のうたです。カエルの声を四人の各パートで歌うユーモアたっぷりの作品で、コンサートにはなくてはならない曲です。

○いい湯だな

これもにほんのうたシリーズの群馬県のうたです。聴けば聴くほどに実感の出ている曲で、今ではドリフターズのメンバーが「全員集合」のテーマ・ミュージックとして使っています。リズムカルな曲です。

○コモエスタ赤坂

だれがヒットさせたでもなく、夜の巷で永く歌われている曲です。ラテン・ボーカル・グループのロス・インディオスの歌で、ごきげんいかがというような意味の言葉です。

○雪の降る町を

江間章子、中田喜直の作品で小学校での音楽指導にも入って誰れにでも知られている名作です。

○遠くへ行きたい

永六輔作詩、中村八大作曲、の6・8コンビによる作品です。ソロではジェリー・藤尾の歌で広くヒットした名曲で、今では、TV・番組でもBGMとして広く放送されています。

〔歌謡メロドレー〕

○人間の証明のテーマ

ジョー・山中が歌い、角川映画のサントラ盤でヒットし、

TVのコマーシャルでも良く知られているテーマソングです。「ママ（母さん）、僕のあの帽子はどこへ行ってしまったんでしょうね」の言葉はあまりにも有名。

○北の宿から

阿久悠作詩、小林亜星作曲による昭和52年度日本レコード大賞の演歌です。都はるみの円熟した歌声、だれでも一度は口ずさんだことがあると思います。

津軽海峡冬景色

阿久悠作詩、三木たかし作曲の石川さゆりの大ヒット曲です。きっとあなたもカラオケで、何度か歌ったことだと思います。

○心もよう

井上陽水のLPを100万枚以上売上げた、ニューミュージックの大ヒット曲です。美しい旋律が今もまだ心のかたすみに残っています。

○およげタイヤキくん

子門真人、この人を一躍大スターにしたた歌で、大人の心を刺激し、現代の管理社会を風刺した大ヒット曲です。「まいにち、まいにち…」サラリーマンにはつきりとこの気持ちがわかることでしょう。

○黒い花びら

昨年亡くなった、オミズ（水原弘）の大ヒット曲、オ一回レコード大賞の曲です。

○港のヨーコ・ヨコハマ・ヨコスカ

黒メカネでエレキバンドを率いて、コッゼンと歌謡界に現れた4人組（今は5人組）歌でない語り、今までにないフィーリングをファンの人に植えつけたグループそしてこの曲？詩、「あんた、あの娘のなんなのさ」変な流行語を作った宇崎竜童。

○青春時代

作曲家兼歌手の森田公一が作った大ヒット曲。青春の美しい心と思い出をこの歌に託したトップギャランの代表作。

○カナダからの手紙

平尾昌章と畑中葉子のデュエットである。恋人どうしでハミングする様に歌う、平尾昌章自身の作品。デュークの、うら声が、聴きどころです。

○かけめぐる青春

女子プロレスで、中学生の少女を熱狂的にさすビューティベア、マキ上田、ジャッキー佐藤のデビュー曲です。

○ウォンテッド

いわずと知れた、ピンクレディーのミリオンセラーで

す。小さな子供なら歌とアクションで表現する、阿久悠・都倉俊一、コンビの曲です。

○時には娼婦のように

なかにし礼の作品で映画俳優でもある黒沢年男のヒット曲です。

○宿無し

世良公則とツイストの、シャウトするディスコ調のヒット曲です。しらけ時代の今日的な詩が、若者の心を奪った作品です。

○勝手にしやがれ

美しいメロディー、ダイナミックな歌、それとスーパー・スター「ジュリー」の3つが重なりあった、大野克夫作曲のビッグヒット曲で、特に女性からのリクエストの多い曲です。

○プレイバック PART II

山口百恵の大ヒット曲。宇崎竜童夫妻の独特阿木曜子、なフィーリングの作品で、百恵ちゃんの手ススキーな声に合った意味深な、歌です。

○となりの芝生は緑

ジ・アザー・マンズ・グラス・イズ・オールウェイズ・グリーン。古くはイギリスの女性歌手P.クラークが歌っている洋楽曲。歌謡メドレーのあとのこの曲が一段とりサイタルを、もり上げる効果を出しています。

○明日に架ける橋

サイモンとガーファンクルの大ヒット曲。二人の美しいハーモニーは今でも永遠に私達の耳に残っているものと思われます。全米で、800万枚のヒット作品です。

○おさななじみ

学校の唱歌のような、やさしい旋律で永六輔、中村八大の作品。よく皆が集まる時や、結婚式等でかならず歌われる曲です。

○マイウェイ

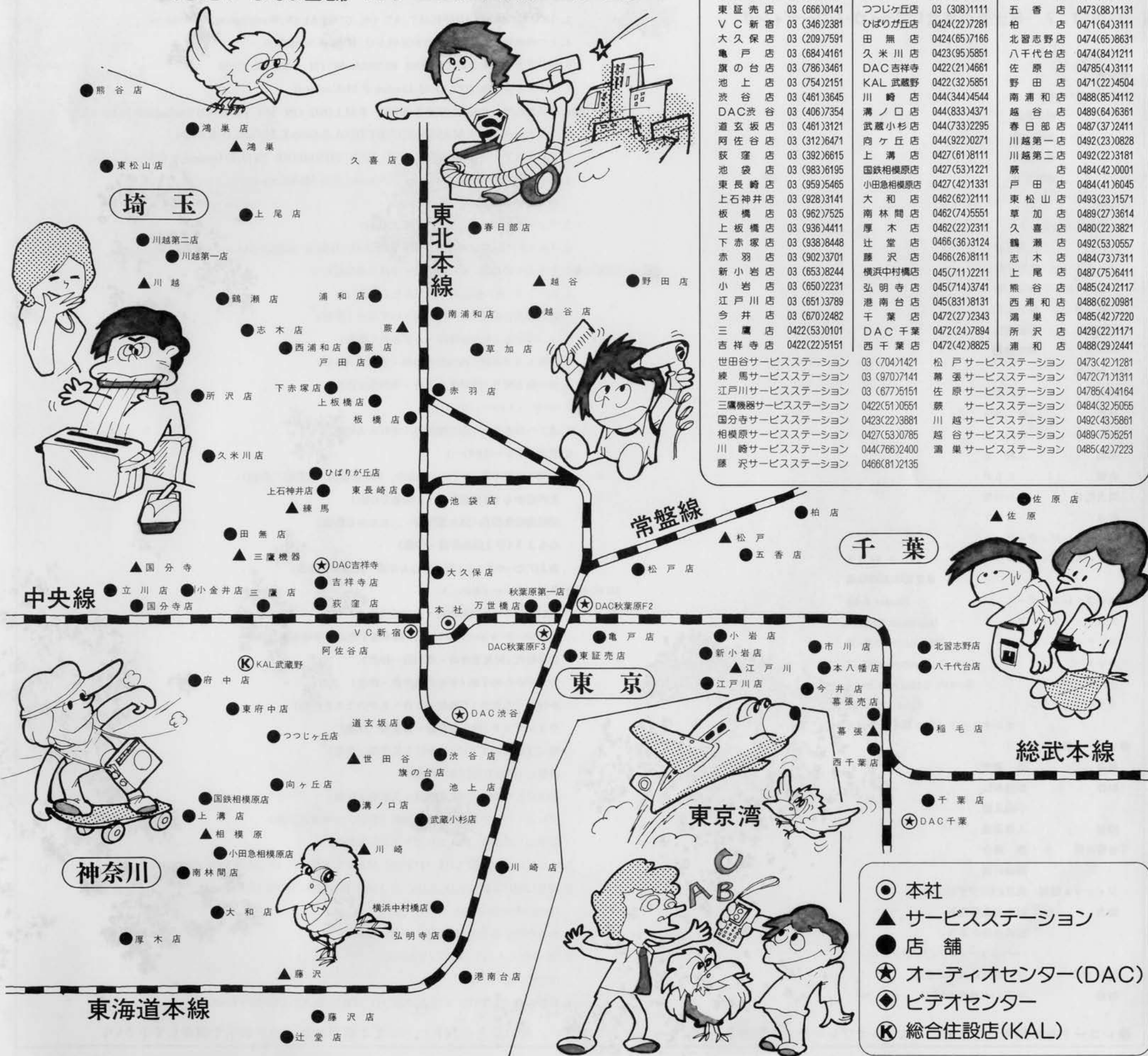
P.アンカの作品で映画にもなりました。F.シナトラも歌いました。スローバラードの本格的な大人の歌。静かに聴きましょう。

○月影の宵

イン・ジ・イブニング・バイ・ザ・ムーンライト、これが原題で、バーバーショップの佳曲。デュークの魅力がこの1曲にすべて入っています。無伴奏の美しい4人のハーモニーが、皆様の心をきっとトリコにしています。やはり最後を飾るにふさわしい曲です。

第一家庭電器

ただいま86店舗 15サービス・ステーション



- ◎ 本社
- ▲ サービスステーション
- 店 舗
- ☆ オーディオセンター(DAC)
- ◆ ビデオセンター
- Ⓚ 総合住設店(KAL)

デューク・エイセス心のうたリサイタル

1979. 1. 7 日比谷公会堂にてライブ・レコーディング

●出演

デューク・エイセス

谷口安正

吉田一彦

谷 道夫

横野義孝

●演奏

片岡恭彦カルテット

ピアノ 片岡恭彦

サクソ 市原宏祐

トランペット 白磯 孝

トロンボーン 中沢忠孝

ギター 加藤孝信

ベース 増尾健司

●スタッフ

構成 山川啓介

音楽 谷 道夫

振付 中川久美

照明 久利 宏

音響 E S P

舞台監督 谷口博昭

映像 A C T

●カッティング・データ

レコード・カッティング S.54.7.6

東芝EMI(御殿場)

テーブ・レコーダー Studer A-80

アンプ・リファイアー Neumann SAL-74

カッティング・レイス Neumann VMS-70

カッター・ヘッド Neumann SX-74

使用テーブ Scotch #206(76cm/sec.)

トラック・ダウン S.54.1.25~27

オンキヨー・ハウス第6スタジオ

●レコード制作スタッフ

編曲 谷 道夫

制作 加藤泰弘

小山正敏

録音 久保正義

音響技術 原 清介

岡崎好雄

ジャケット編集 東芝EMIデザイン室

協力 鈴木音楽事務所

株式会社タムコ

ハイ・ミュージック・プロダクション

企画・制作 第一家庭電器株式会社

製造 東芝EMI株式会社

SIDE-1●1.アイ・ビリーブ・イン・ミュージック I BELIEVE IN MUSIC (K. Bell-Lassiter-R. Bell)

2.ダイアナ DIANA (P. Anka)

3.OK牧場の決闘 GUNFIGHT AT OK CORRAL (N. Washington-D. Tiomkin)

4.七つの水仙 SEVEN DAFFODILS (L. Hays-F. Moseley)

5.ロシアより愛をこめて FROM RUSSIA WITH LOVE (L. Bart)

6.ミッシェル MICHELLE (J. Lennon-P. McCartney)

SIDE-2●1.雨に濡れても RAINDROPS KEEP FALLING ON MY HEAD (B. Bacharach-H. David)

2.マサチューセッツ MASSACHUSETTS (A. B. Gibb-E. M. Gibb, H. R. Gibb)

3.アクエリアス AQUARIUS~LET THE SUNSHINE IN (J. R. Jerome, R. G. Macdermot)

4.レット・ザ・サンシャイン・イン (J. R. Jerome, R. G. Macdermot)

燃えよ! ドラゴン

5.フィーリング FEELINGS (M. Albert)

6.イエスタディ・ワンス・モア YESTER DAY ONCE MORE (R. Carpenter-J. Bettis)

SIDE-3●1.生きるものの歌 (永六輔作詩・中村八大作曲)

2.女ひとり (永六輔作詩・いずみたく作曲)

3.筑波山麓合唱団 (永六輔作詩・いずみたく作曲)

4.いい湯だな (永六輔作詩・いずみたく作曲)

5.コモエスタ赤坂 (西山隆史作詩・浅野和典作曲)

6.雪の降る町を (内村直也作詩・中田喜直作曲)

(BGM イエスタディ・ワンス・モア)

7.遠くへ行きたい (永六輔作詩・中村八大作曲)

8.歌謡メドレー (その一)

人間の証明のテーマ (ジョー山中、角川春樹詩・大野雄二作曲)

北の宿から (阿久悠作詩・小林重星作曲)

津軽海峡冬景色 (阿久悠作詩・三木たかし作曲)

心もよう (井上陽水作詩・作曲)

おげたいやきくん (高田ひろお作詩・佐瀬寿一作曲)

SIDE-4●1.歌謡メドレー (その二)

黒い花びら (永六輔作詩・中村八大作曲)

港のヨーコ・ヨコハマ・ヨコスカ (阿木燿子作詩・宇崎竜童作曲)

青春時代 (阿久悠作詩・森田公一作曲)

カナダからの手紙 (平尾昌晃作詩・作曲)

かけめぐる青春 (石原信一作詩・あかのたちを作曲)

ウォンテッド (阿久悠作詩・都倉俊一作曲)

時には娼婦のように (なかにし礼作詩・作曲)

宿無し (世良公則作詩・作曲)

勝手にしやがれ (阿久悠作詩・大野克夫作曲)

プレイ・バックPART II (阿木燿子作詩・宇崎竜童作曲)

勝手にしやがれ (阿久悠作詩・大野克夫作曲)

2.となりの芝生は緑 THE OTHER MAN'S GRASS IS ALWAYS GREENER (J. Trent-T. Hatch)

3.明日に架ける橋 BRIDGE OVER TROUBLED WATER (P. Simon)

(BGM 明日に架ける橋)

4.おきなじみ (永六輔作詩・中村八大作曲)

5.マイ・ウェイ MY WAY (P. Anka)

(BGM 太陽がいっぱい)

6.月影の宵 IN THE EVENING BY THE MOONLIGHT (Trad.)

●レコードをお聞きになる前に ステレオプレーヤーの調整を十分にチェックして下さい。特に針先の汚れについてご確認され、適正針圧で演奏して下さい。